

To  
the people  
who love a  
motorcycle



ゴールデンブレイズドグリーン

メタリックスパークブラック

Golden Blaze Green

Metallic Spark Black

## Ninja ZX-14R (ZX1400ECF)

全てのスポーツバイクの頂点に君臨する、カワサキが誇る至上のフラッグシップ

プライド参考小売価格 ¥1,566,000(本体価格 ¥1,491,429)

写真は実際の輸入モデルと異なる場合があります。

カワサキの歴代フラッグシップモデルが脈々と受け継いできた、究極のエキサイトメントと懐の深い多様性のコンビネーション。Ninja ZX-14Rは、圧倒的なパワーに加え、俊敏な運動性能、トラクションコントロールなどの先進技術、そして数々の快適装備を兼ね備えています。

### <エンジンパフォーマンス>

史上最強のフラッグシップとして開発された、Ninja ZX-14R 搭載される新型のエンジンは排気量の拡大と各部の改良により、全回転域でのトルクアップとさらなる出力性能を実現しています。

排気量 1,441 ccの4ストローク並列 4気筒エンジンを搭載。ボアストロークは84x65mmとなります。従来モデルと比較し、新型エンジンは全回転域においてトルクが向上、特に中速回転域から高速回転域において大幅な性能向上を実現しています。その性能向上は、4,000回転を超えてからの加速力において顕著に見てとれます。

・9.5 kgf・mの豊かなトルクを2,000回転で発生するパワフルなエンジンは、あらゆるギア、エンジン回転数からでも力強い加速力を発揮。3,000回転付近からはさらなるトルクが立ち上がり、

燃焼室形状の製法を鋳造から切削へと変更し、より精巧な造りとなったシリンダーヘッドと、圧縮比を12.0:1から12.3:1へと高圧縮化したことで、全体的なエンジンパフォーマンス向上を実現しています。パフォーマンス向上のために吸気ポートを改良。吸気ポートは形状を変更するとともに、ポリッシュ仕上げとして一層スムーズな吸気を可能としています。排気ポートは直径を拡大することにより、排気性能を高めています。

・直径33.4mmの吸気バルブはステム長を0.4mm延長。さらに、バルブフェースに高周波焼き入れ処理を追加、新しいバルブシート素材との組み合わせにより高い信頼性を得ると共にパフォーマンスも向上しています。直径28.3mmの排気バルブは、従来同様、焼き入れ処理が施され、優れた強度と高速回転域においての高い信頼性に貢献しています。

エンジン冷却時においてもカムチェーンを張った状態に維持するラチェット式の油圧カムチェーンテンショナーを採用し、メカニカルノイズを減少させています。

鍛造ピストンは、新しくなった燃焼室形状に併せてより薄いクラウン形状とし、スカート部をより応力のかかりにくい形状へと変更。高強度、軽量のピストンは慣性モーメントを減少させ、パフォーマンス向上に貢献しています。

・シリンダー1番と2番、3番と4番の間にバイパス孔を設けて、ポンピングロスを大幅に低減。新しいエンジンの性能向上に大きく貢献しています。

外部配管式のピストンジェットシステムを採用。冷却効果を高め、性能向上に貢献しています。

・ストローク長の変更を受け、コネクティングロッドを延長し、さらに小端部の外径を拡大して強度を向上させています。また、コネクティングロッドのボルトを高強度素材へと変更しています。

・クランクシャフトのメインジャーナル径を拡大することで、強度向上を図っています。

・エアクリナーエレメントのフィルター性能を向上。エンジンの高出力化に貢献しています。

・BC(アイドルスピードコントロール)を装備する44mmのスロットルボディを装備。

エンジンには2軸2次バランサーを採用することで、不要な振動を大幅に軽減。スムーズなエンジン特性を実現しています。

・トルクの強化に伴いリヤスプロケットを41丁から42丁へと大径化。加速性能を高めています。

耐久性を高めるため、全てのギアに熱処理と表面処理を実施。また、シフトフォークとの摺動部には、特殊コーティングを施して耐摩耗性能を向上しました。

強度に優れた530サイズのドライブチェーンを採用。高出力化されたエンジンからの大パワーを後輪へと伝達します。

・クラッチにはバックトルクリミッターを採用。過度なエンジンブレーキによるリヤタイヤのホッピングを軽減し、スムーズなシフトダウンに貢献する他、駆動系の保護する働きもあります。

排気量を拡大しながらも、より高度なECUプログラミングにより従来モデルより優れた燃費効率を達成。

燃料噴射量や点火タイミングを緻密に制御することで、スロットルレスポンスを犠牲にすることなく燃費性能を向上しています。



## <シャーシ>

剛性バランスを見直した新設計のフレーム、衝撃吸収性と減衰性能を高めたサスペンション、軽量ホイールの採用により、軽快で自然なハンドリングと快適でスポーティなライディングポジションはそのままに、ハンドリングのスポーティさを大幅に向上。

また、フィードバック特性を高め、バイクとの一体感を感じやすく、癖のないハンドリングを実現。さらに、路面追従性を高めたサスペンションにより、スポーティなハンドリングと卓越した超高速安定性を両立しています。

新型エンジンの高出力化に伴い、アルミニウムモノコックフレームは剛性を大幅に見直しています。

- ・ステアリングヘッドまわりの剛性を強化することで、ハンドリング性能を向上しています。
  - ・スイングアームピボット周辺の構造を変更することで、フレームの剛性を向上しています。
  - ・モノコックフレーム独特のねじ剛性に大きく貢献するリジッドマウント。エンジンを剛性メンバーとして使用することで、フレームの軽量化にも貢献しています。
  - ・ステアリングヘッドにはグラビティ鋳造、メインフレームにはプレス、ピボット周辺には高真空鋳造を採用するなど、各パートで最適な製法を取り入れることで、高い剛性としなやかさを併せ持つモノコックフレームを実現。また、肉厚も各所で最適な厚みとすることで、理想的な強度バランスを保ちながらも軽量化を可能としています。
  - ・エンジンの高出力化に伴い、前後サスペンションの(Spring)設定はやや硬めとし、減衰特性も変更しています。衝撃吸収性能と路面追従性が高まり、超高速での安定性を維持したまま、よりスポーティな特性としています。
  - ・フロントフォークにゴムダンパーを追加することで、ボトムエンドでの底付き感を減少させています。
- 軽快な印象の新設計 10本スポークホイールを採用。
- ・ラジアルマウントキャリパーとラジアルポンプマスターシリンダー、さらに放熱性に優れた外径 310mm のペダルブレーキディスクを組み合わせたフロントブレーキは、強力な制動力と優れたブレーキフィールを実現しています。
  - ・ブレーキディスクのインナーローターはアルミ製とし、ばね下重量を軽減しています。
  - ・リアブレーキには、250mm ペダルディスクとツインピストンキャリパーを組み合わせています。
  - ・ラジエターのクーリングファンをデュアル化し、冷却性能を向上しています。
  - ・サイドカウルは排熱効率を向上。ライダーにあたる熱風を低減し、快適性を高めています。
  - ・エキゾーストのジョイントパイプ部にヒートガードを追加し、停車時のふくらはぎへの熱害を軽減させています。
  - ・パッセンジャーフットpeg 後方にヒールガードを装備。サイレンサーからの熱害、サイレンサーへの擦り傷を軽減しています。

Copyright (c) BRIGHT CORPORATION All Rights Reserved.



## < Kawasaki TRaction Control >

Ninja ZX-14R は、Ninja ZX-10R に装備される S-KTRC と 1400GTR に装備される KTRC の 2 つの技術を統合した、最新スペックの KTRC (Kawasaki Traction Control) を搭載しています。ライディング状況に応じた 3 つのモードによって、スポーツライディングでのパフォーマンスや滑りやすい路面でも安定した車体挙動を維持することが可能になります。

- ・KTRC には 3 つのモードを用意。最大限の加速を最優先するモード、滑りやすい路面でのスムーズなライディングをサポートするモードに加え、モードオフを選択することも可能となっています。
- ・KTRC のシステムは前後車輪速度の変化やエンジン回転数、ライダー運転状況など、数々のパラメーターを読みながら常に演算処理を行い、ライディング状況をリアルタイムで把握。理想的なスリップ率を導き出しています。
- ・KTRC はエンジン始動時に必ずオンの状態となり、前回エンジン停止時の設定を継承します。(KTRC 機能をオフにしていた場合は自動的にモード1に設定されます。)

## < パワーモード >

- ・ライダーの好みや走行状況によって、任意に出力特性を選択できるパワーモード機能を装備。フルパワーとローパワーの 2 つのモードから選べ、ローパワーモードは、フルパワーモード時の約 75% に出力が抑えられ、スロットレスポンスもマイルドな設定となります。
- ・KTRC やパワーモードオプションを組み合わせることによりライダーのスキルや好み、ライディングシチュエーション、路面状況等によって 8 つのパターンの中から最適なモード選択をすることが可能です。

## < スタイリング >

力強さと最強マシンとしての自信を醸し出す Ninja ZX-14R のスタイリング。曲線を基調としたラウンドシェイプに、直線と彫の深いグループを加えたことでよりダイナミックなデザインとなり、迫力や存在感、重厚なたたずまいを意識したデザインとしています。また、フィット感や仕上げなどに細心の注意を払い、フラッグシップに相応しい高い質感を実現しています。

- ・フロントカウルのインパクトをさらに強調する、4眼タイプのプロジェクターヘッドライトを採用。存在感のあるテールカウル、デュアルサイレンサー、190サイズのリアタイヤが威風堂々としたリアビューを印象づけます。
- ・サイレンサーは容積を拡大しながらも五角形デザインとすることで、十分なバンク角を確保しています。

## <マルチファンクションメーター>

- ・アナログ式スピードメーターとタコメーターを配置した2連メーターパネル。黒い文字盤と白字のフォントとの組み合わせが、視認性を高めています。
- ・マルチファンクションディスプレイには、燃料計やギヤポジション、オドメーター、デュアルトリップメーター、時計などを表示。さらにLCDIには、瞬間/平均燃費計や、航続可能距離計、電圧計、外気温計を表示。左ハンドルのスイッチのマルチファンクションボタンを使用することで、グリップから手を離すことなく表示の切り替えが可能です。
- ・航続可能距離計は、フューエルタンク内部にある燃料ゲージの精密化とECUの使用燃料モニタリングにより表示精度を高めています。
- ・マルチファンクションボタンで、KTRCやパワーモードのモード選択、言語や時計などの初期の計器設定を行います。
- ・ライディング中に優れた燃費走行であるとECUが判断すると、エコノミカルライディングインジケーターがLCDスクリーンに表示されます。この機能は常時作動し、ライダーの低燃費走行をサポートします。

## <細部までこだわった設計>

- ・カウルファスナーを可能な限り排除することで、ボディワークの美しく、滑らかなフィット&フィニッシュを実現しています。
- ・ステンレス製メーターリングやコックピットに配されたフライングKエンブレムなど、細部に至るまで造り込みにこだわっています。
- ・メーターケースやインナーパネルの表面に同様のパターンを施すことで、統一感あるコックピットまわりとしています。
- ・スタイリッシュにデザインされたトップブリッジが、コックピットまわりの上質な雰囲気強調。さらに、ドリル加工を施したアルミ削り出しシステムボルトを装備するなど細部にまで徹底した造り込みを行うことで、フラッグシップに相応しい質感を実現しています。
- ・フューエルタンクには立体デザインのタンクパットを標準装備。タンクキャップには切削加工を施し、質感を高めています。
- ・フロントシート後端に格納式の荷かけフックを装備し、タンデムグリップにも荷かけフックを装備しています。この前後のフック位置により大きな荷物も安定して積載できるバランスの良い配置としています。
- ・メンテナンス時などに便利なセンタースタントを標準装備しています。

2012年モデルでは車体色にゴールデンブレイズグリーン、メタリックスパークブラックをラインアップ。

このモデルは二輪車リサイクルマーク付きです。  
(廃棄時に新たなリサイクル料金のご負担はありません。)  
リサイクルマークの貼付位置はこちら。



Copyright (c) BRIGHT CORPORATION All Rights Reserved.

「二輪車リサイクルシステム」に関して、  
詳しくはこちらをご覧ください。

リサイクル促進センター  
<http://www.jarco.jp/motorcycle/>

ブライト盗難保険へご加入頂けます。(詳しくはブライト取扱店まで)  
上記価格には保険料、税金(消費税を除く)、排出ガス試験結果成績表費用等の登録などに伴う諸費用は含まれません。  
車体カラーは、実際の色と多少異なる事があります。  
改良のため、仕様および諸元は予告なく変更することがあります。  
掲載写真は、実際の輸入車両と仕様が異なる場合がありますのでご了解下さい。